

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成22年12月24日 (2010.12.24)

【公開番号】特開2007-15262(P2007-15262A)  
 【公開日】平成19年1月25日 (2007.1.25)  
 【年通号数】公開・登録公報2007-003  
 【出願番号】特願2005-200148(P2005-200148)  
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/05 (2006.01)

B 4 1 J 2/16 (2006.01)

【 F I 】

B 4 1 J 3/04 1 0 3 B

B 4 1 J 3/04 1 0 3 H

【手続補正書】  
 【提出日】平成22年11月9日 (2010.11.9)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

インクを吐出させるために用いられるエネルギーを発生するエネルギー発生素子を備えた記録素子基板と、該記録素子基板へのインクを供給するためのインク供給路が形成された樹脂材料からなる支持部材とを接合して形成され、前記記録素子基板と前記支持部材の膨張率が異なる記録ヘッドにおいて、

前記支持部材における前記記録素子基板との接合面に、前記インク供給路に隣接して設けられた、上面が前記記録素子基板に接合されたリブを具え、該リブは前記接合面に対して前記記録素子基板の外周側に向かう方向に傾いていることを特徴とする記録ヘッド。

【請求項 2】

前記支持部材の線膨張率が前記記録素子基板の線膨張率より大きいことを特徴とする請求項 1 に記載の記録ヘッド。

【請求項 3】

前記リブは、記録素子基板に設けられたインク吐出口列と平行に設けられていることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の記録ヘッド。

【請求項 4】

前記リブは、記録素子基板に設けられたインク吐出口列の幅よりも短い幅で設けられていることを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の記録ヘッド。

【請求項 5】

前記リブは、記録素子基板に設けられたインク吐出口列の幅よりも長い幅で設けられていることを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の記録ヘッド。

【請求項 6】

前記リブは、全てのインク供給路を囲むように形成されていることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の記録ヘッド。

【請求項 7】

請求項 1 ないし 6 のいずれかに記載の記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行うことを特徴とするインクジェット記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

そのために本発明では、インクを吐出させるために用いられるエネルギーを発生するエネルギー発生素子を備えた記録素子基板と、該記録素子基板へのインクを供給するためのインク供給路が形成された樹脂材料からなる支持部材とを接合して形成され、前記記録素子基板と前記支持部材の膨張率が異なる記録ヘッドにおいて、前記支持部材における前記記録素子基板との接合面に、前記インク供給路に隣接して設けられた、上面が前記記録素子基板に接合されたリブを具え、該リブは前記接合面に対して前記記録素子基板の外周側に向かう方向に傾いていることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】